

『 東京光が丘から発信するパラグアイ 』

10月11日に東京都練馬区光が丘公園で開催されたパラグアイ・フェスティバル¹に参加して来ました。

3年3ヶ月間の在パラグアイ日本大使館での任期を終えて、日本に帰国したのが、平成26年7月のこと。早いもので、すでに1年余が経過しました。今回、第4回パラグアイ・フェスティバルに顔を出し、ステージでのアルパ²の美しい音色、屋台での豪快なアサード³(焼き肉)、ニヤンドウティ⁴(伝統的なレース)等の繊細な手工芸品の販売を垣間見て、パラグアイを懐かしく思い出しました。どういったことを思い出したのか、これから述べてみたいと思います。



(屋台で豪快に牛肉等を焼き上げる様子)



(来場する多くの入場者)

(以下は、本文の注釈です)

¹ パラグアイ・フェスティバルは、パラグアイ・フェスティバル実行委員会が企画・運営するイベントで、2011年10月に第1回目が東京都練馬区光が丘公園において開催されました。第1回目以降、ほぼ毎年、同時期に光が丘でイベントが開催されています。外務省、在日パラグアイ共和国大使館、国際協力機構 JICA、海外日系人協会等が後援し、パラグアイに関連する各種機関が参加して、イベントを盛り上げています。日本では余り馴染みのない南米のパラグアイを、「食」と「文化」と「日本との絆」をテーマに、楽しく知ってもらうことを目的とするフェスティバルです。入場無料であり、イベントの収益金は、パラグアイの貧困層支援等に使われています。

² アルパは、撥弦楽器の一種であり、スペイン語でハーブの意。中南米の中でも特にパラグアイにおいて盛んに演奏される民族的な楽器。

³ アサードは、スペイン語で焼かれたものの意。パラグアイをはじめて中南米で食される焼肉料理。

⁴ ニヤンドウティは、パラグアイの現地語であるグアラニー語で蜘蛛の巣の意。手の込んだレース編みの手芸品。



(ステージでのアルパ演奏)



(アルパを鑑賞する観客)

まず、思い出されることは、パラグアイ人の寛容さ！

パラグアイ人にとって、我々日本人は、もちろん外国人という位置づけなのですが、いつも優しく受け入れてくれ、オープンマインドで、親切で、人のよい気風をほとんどのパラグアイ人は持っています。

パラグアイの首都アスンシオンのスーパーマーケットでは、小さな子供を連れて買い物をしていると、大概、「この子は何ていう名前なの？」、「何歳？、かわいいね！」って、声をかけてくれます。

また、日本では、赤ちゃんや小さな子供を連れて、レストランを利用することは気が引けますが、パラグアイではレストランでも遠慮はいりません、超高級レストランを除いてですが。スーパーマーケット同様に、レストランでもパラグアイ人から優しく声をかけられることがよくあります。



(色鮮やかなニャンドゥティ)



(真っ白なニャンドゥティ)

もとより人のよい国民性なのですが、当方が日本人であることが先方にわかると、更に親切にしてくれることが多かったように思います。こうしたパラグアイ人の親日性は、上田大使のコラムにもありますが、農業分野をはじめとした幅広い分野における日本人移住者のパラグアイへの多大なる貢献、日本政府やJICAによる長年のきめ細かな援助、近年の日本の優良企業のパラグアイへの進出等によるものであり、外交官として働く身としては、大変有り難い環境でした。今後、こうしたパラグアイの親日性は、日本のポップカルチャーや和食の普及により一層高まると考えています。

世界中を旅するバックパッカーのブログを好きでよく見るのですが、地球の全大陸の大小様々な国々を訪問したバックパッカーが、一番好きな国として、パラグアイを挙げるのが少なくありません。世界中の絶景や人間の英知を集めた世界遺産を見尽くし目の肥えた旅人が、なぜ、パラグアイを最も魅力ある国として挙げるのか、この答えは、当方が最初に思い出したパラグアイ人の寛容さにあるのではないかと思います。



(ニヤンドゥティをモチーフにしたドレスやアクセサリ)

作家で僧侶の瀬戸内寂聴さん(93歳)が本年10月11日に岩手県の天台寺で、胆のうがんの療養後、約1年5か月ぶりに青空説法を行いました。その説法の中で、「本当に大切なものは、目に見えないものだ」と説いています。目に見えない大切なものの代表が、人の心だと思います。バックパッカーの心に刺さったのは、パラグアイ人の美しい心であり、さらに、当方がパラグアイ・フェスティバルに参加したことで、懐かしく思い出したパラグアイ人の寛容さであったと推察しています。

最後に、パラグアイ・フェスティバルでは、当方の在パラグアイ大使館時代の前任者に再会しました。パラグアイから日本に戻ってからも、パラグアイに魅了されるのは、どうも私だけではないようです。

(総務省大臣官房秘書課機構・定員第三係長 牧村大作 2015年10月)